

第九回 家族会 開催

平成三十年十一月十七日多くの方に参加を頂き、
紅林荘第九回家族会が行われました。

俳句教室 いきいき教室

～楽しんでいただく為の習い事～



【書道教室、俳句教室について】

紅林荘では、年に2回ずつ書道教室と俳句教室を開催しています。各教室では、講師の先生をお招きし、馴染みある文字の書道や、季節感のある俳句の詠み方を教えていただき、ご利用者の集中力を高め、一筆入魂できるよう取り組んでおります。また、ご利用者の五感を刺激しつつ楽しく参加できるように、野外で開催したり、屋内でも写真や花等を飾ったりしながら、心身の活性化も図っています。今年の俳句教室では、夏の季語をお題にして色々な俳句が詠まれ、「生ビール お風呂上り 一気飲み」というさわやかな句も完成しました。施設生活では、個性を表現する場が限られてしまうため、この教室を通して、ご自分の思いを込めて墨筆でゆっくり丁寧に書いていただき、皆様の自尊心や意欲の向上にも貢献できればと願っております。

リハビリ 枝廣美世

書道教室



11月17日(土)に平成30年度の家族会を開催させていただきました。今回の家族会では、主にご家族を対象とした内容を企画し、勉強会、地域貢献事業の取り組み紹介をメインに行いました。勉強会ではアドバンスケアプランニングというところで、病気や怪我はいつ誰に起こるかわからないため、万が一のそういった場合に備え、事前に医療や介護に対するご自分の意思や意向をご家族や医療介護従事者等へ伝えておくのが望ましいという内容のお話を富士見高原病院医



体験「予防体操」

療ソーシャルワーカーの矢崎様よりしていただきました。ご家族からは「自分達も考えていかなければいけないですね。関心を持ちました。」等のお言葉を頂きました。また地域貢献事業の内容の一つとして介護予防体操を体験していただき、「家でも家族とやります」等反響も多く、楽しみながら体操が出来ました。来年度以降もご家族のご要望に沿った家族会の開催に努めていきたいと思っております。今後ともよろしくお願い致します。

相談員 坂本孝行



紹介「特養入退所事務施設移管説明」



「地域貢献事業説明」

体験「予防体操」

ご家族と一緒に考え、歩む。

ご家族・地域に開かれた施設。

勉強会「アドバンスケアプランニングについて」

＝ 参加ご家族からのご意見 ＝

- ・入所の方法が変わった事が良く分かりました。
- ・特に体操が楽しかったです。
- ・「特養入退所事務施設移管」について、とても良い事だと想いました。以前は入所するのに日数が掛かりとても助かります。
- ・食事に関して、献立の立て方や料理の種類など聞いてみたい。
- ・紅林荘さんに入所できて良かったといつ来ても思います。ありがとうございます。
- ・スタッフの皆様、本当にご苦労様です。お仕事ではなくても何かお手伝いが出来たらいつも思っています。

(一部掲載させていただきました。ありがとうございました。)